

東北大学女子校友会 紫蘭会交流会

Networking event of Shirankai



今回の紫蘭会交流会は、今年4月に仙台管区気象台開所以来初の女性台長に就任された鎌谷紀子さん（大学院理学研究科修了）にご講演いただきます！

Program

素晴らしい同窓生による講演の後はお菓子を食べながら交流を楽しみましょう！

第1部

講演会とトーク (14:00-15:30)



講演

「私の歩んできた道と東北大学」

仙台管区気象台長 鎌谷紀子さん

講演後、理学部同窓生の大草芳江さんの司会で会場の皆さまからのご質問に鎌谷さんからお答えいただきます。

※第一部のみご参加の方は無料

第2部

懇親会 (15:30-16:30)



懇親会

お菓子とソフトドリンクを用意し、ご懇談と交流をお楽しみいただきます。

◀前回の様子



※会費：1,000 円（学生 500 円）※受付にてお支払いください。

What's 紫蘭会？

東北大学で女子大生が誕生して 110 周年を迎えた 2023 年、奥山恵美子氏を初代会長に全学女子校友会として発足。東北大のスクールカラーである紫を取り入れて「紫蘭会」と名付けられました。

●ロゴについて

1913 年、東北帝国大学（現在の東北大学）に女子として初めて入学し、日本最初の女子大生となった黒田チカ・丹下ウメ・牧田らくを、寄り添うように咲く 3 輪の紫蘭で表現し、末広がりを想起させる連続した文様は、未来永劫の繁栄と広がる校友の仲間を象徴しています。





1967年、福井県越前市生まれ。1985年、東北大学理学部地
学系に入学。1994年、東北大学大学院理学研究科地学専攻
博士後期課程を修了し、気象庁に入庁。主に地震火山部で地
震活動解析や防災情報を担当。科学技術庁（地震本部担当）、
東京大学地震研究所、在ウィーン国際機関日本政府代表部へ
の出向も経て、2022年から気象庁地震津波監視課長。
2025年4月から現職。

This image shows a full page of white paper designed for handwriting practice. It features ten evenly spaced, horizontal dashed gray lines that run across the entire width of the page. These lines are intended to guide the placement of letters and words as students write. There are no margins, text, or other markings on the page.